

# 血液がんサロン

## 第2回

患者さんとご家族とともに病気を克服してより良い生活を！

(医師や看護師、他の患者さんといろいろな話をしてみましょう)

原三信

日時2015年10月10日(土) 14:00~16:00  
原三信病院 第1会議室(案内図をご参照下さい)

### 第I部 講演

新しい血液疾患治療(医師)、積極的治療に不可欠な筋力の維持・向上について(理学療法士)、治療後の職場復帰の体験について(患者さんの体験)

1. 血液疾患の新しい治療～新薬・新たなドナー選択について～(15分)

上村 智彦(血液内科 医師)

2. 治療を受けながら 治療の後に 体を動かす大切さ (15分)

宮川 知子(理学療法士)

3. 小さな社会復帰から (20分)

蔵本 珠江(患者)

休憩 (10分)

### 第II部 フリーディスカッション

テーマ: 自分で心がける感染予防(食事・うがい/手洗い・予防接種 など)

自分でできる感染予防: 何をしたらいい? 何をしなくていい? (10分)

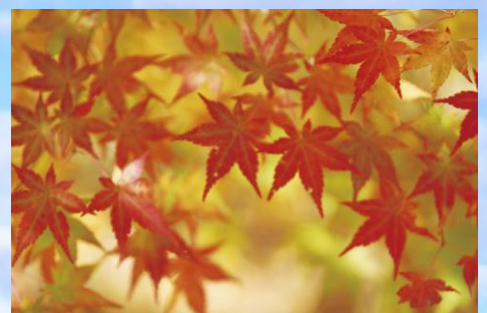
横田 宜子(がん化学療法看護認定看護師)

患者さん、ご家族、医師、看護師、病院スタッフとの話し合い

(50分)

医師、看護師、社会福祉士(ソーシャルワーカー)、理学療法士の  
アドバイス、そして何より、他の患者さん方のご意見もいただけます

原三信病院血液内科で治療中または通院中の患者さん、ご家族の方、どなたでも参加いただけます。是非一緒に病気のこと、治療や生活のことを考えましょう。ご希望の方は、主治医、看護師に申し込み用紙をお渡し下さい。





2015年10月10日 (土)  
14:00~16:00

原三信病院  
第1会議室

ヒノマルビル 4F

## 第 I 部 ① 新しい血液疾患治療

化学療法薬では、今年度承認の骨髄腫に対するポマリドミド、慢性骨髄性白血病に対するボスチニブなど、血液疾患治療の今後の展望を、また造血幹細胞移植では、HLAが半分だけ一致した家族ドナーからの新しい移植の可能性を説明します。

## 第 I 部 ② 治療を受けながら 治療の後に 体を動かす大切さ

白血病や悪性リンパ腫などの病気をしても、体を動かし、筋力を維持・向上させることの大切さが注目されています。病状が安定したら、その後の治療のためにも、また生活を維持するためにも、リハビリが重要です。安静にし過ぎていませんか？ 一緒に考えましょう。

## 第 I 部 ③ 小さな社会復帰から

私たち患者は、治療後日常生活に戻った際にいろんな想定外の状況に対処していかなければなりません。今回私の経験をお話することで、皆様のさまざまな復帰のヒントになれば。

## 第 II 部 自分で心がける感染予防

化学療法や移植後の患者さんの、食事、うがいや手洗いについて、また予防接種など、感染予防についてのミニレクチャーです。

引き続き、出席のみなさんと一緒に話し合います。